



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月28日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札
 コード番号 2218 URL <http://www.nichiryo-pan.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉田 勝彦
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経理本部長（氏名） 那須 英幸 (TEL) 011-851-8188
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第2四半期の業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,515	△3.0	131	107.6	133	93.5	105	186.7
2020年3月期第2四半期	8,778	2.2	63	△46.7	69	△43.4	36	△47.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	50.48	—
2020年3月期第2四半期	17.61	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,684	4,724	32.2
2020年3月期	14,534	4,603	31.7

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 4,724百万円 2020年3月期 4,603百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△3.2	100	5.9	100	△0.5	50	△60.2	23.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期2Q	2,103,948株	2020年3月期	2,103,948株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	10,339株	2020年3月期	10,248株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期2Q	2,093,639株	2020年3月期2Q	2,093,963株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
3. 補足情報	P. 7
販売実績	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)における北海道の経済環境は、新型コロナウイルスの感染が続く中で、一部に持ち直しの動きがみられたものの、全体的には厳しい状況が続きました。当業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の中で消費者の生活様式や購買動向の変化を背景に内食需要が増加した一方で、先行きの不安もあり消費者の節約志向が強まり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針と、日々お客様へ安全・安心な製品を安定して供給する使命に基づき、科学的根拠に基づく感染防止対策に全社を挙げて取り組みつつ、日常業務の着実な遂行に努めてまいりました。また、生産、販売、管理の各部門における業務の見直しやコスト削減に努め、経営基盤の強化へ取り組んでまいりました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、内食需要の高まりで、主力の「絹艶」が伸長するとともに、「ちぎれるカスターブレッド」、「ちぎれるチョコブレッド」の寄与もあり、順調な売上となりました。菓子パン部門は、ペストリー類の「ずっしり」シリーズ等が伸び悩み、前年同期を下回りましたが、「北の国のベーカリー」シリーズ定番の「豆パン」リニューアルや「チョコ&クリーム」などの新製品投入で品揃え強化をはかり、売上の確保に努めました。和菓子部門は、季節商品や大福類等が落ち込みましたが、科学的根拠の上に立って消費期限を延長した串団子類、一口サイズのカップ和菓子「いろどり茶屋」シリーズが好調に推移し、前年並みとなりました。洋菓子部門は、外出自粛による家庭内スイーツ需要の拡大もあり、チルドデザート「カップケーキ」シリーズやコンビニエンスストア向け製品が好調に推移し、前年同期を上回りました。調理パン・米飯部門は、おにぎりやサンドイッチの不振により前年同期の売上を下回りましたが、コンビニエンスストア向け製品を積極的に提案し売上の回復に努めました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は8,515百万円(対前年同期比97.0%)となりました。一方、利益面は、小麦粉などの原材料価格の値下がりやエネルギー使用量の削減等による原価の低減と、旅費交通費等経費の減少により、営業利益は131百万円(対前年同期比207.6%)、経常利益は133百万円(対前年同期比193.5%)、四半期純利益は105百万円(対前年同期比286.7%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における資産合計は14,684百万円で前事業年度末に対し150百万円増加しました。流動資産は4,868百万円で主に現金及び預金が321百万円増加し、売掛金が50百万円減少した結果、前事業年度末に対し291百万円増加しました。固定資産は9,816百万円で主に投資有価証券が56百万円増加し、有形固定資産が132百万円、繰延税金資産が20百万円、投資その他の資産のその他に含まれる関係会社株式が30百万円減少した結果、前事業年度末に対し141百万円の減少となりました。負債合計は9,960百万円で主に支払手形及び買掛金が63百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)が165百万円増加し、流動負債のその他に含まれる設備関係支払手形・未払金(設備関係含む)が115百万円、未払消費税等が80百万円減少した結果、前事業年度末に対し29百万円増加しました。純資産合計は4,724百万円で主に利益剰余金が74百万円、その他有価証券評価差額金が46百万円増加した結果、前事業年度末に対し120百万円増加しました。

この結果、当第2四半期会計期間末における自己資本比率は32.2%、1株当たりの純資産は2,256円77銭となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、北海道経済は、政府や自治体の各種経済対策による一定の効果は期待されるものの、新型コロナウイルス感染症の影響は当面続くことが見込まれ、個人消費の回復には時間を要するものと想定されます。

当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「新北海道スタイル」安心宣言を掲げ、従業員の健康管理をはじめとする新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を徹底し、日々お客様へ安全・安心な製品を安定して供給し、日常業務を着実に遂行してまいります。厳しい経営環境が続く情勢ではありますが、お客様の潜在需要やニーズに即した付加価値の高い製品を提供し、取扱拡大をはかり売上向上に努めてまいります。今後とも、生産・販売が一体となり各部門の小委員会活動を活用して製品施策・営業戦略を着実かつ迅速に実践・実行・実証するとともに、全社を挙げて内部管理の充実と、物流改善をはじめとする一層の業務効率化に努め、山積する経営課題に着実に対処してまいります。

なお、2021年3月期通期に関する業績予想につきましては、2020年7月29日に公表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,217,077	2,538,591
受取手形及び売掛金	2,019,036	1,968,345
商品及び製品	43,329	42,360
仕掛品	26,347	26,631
原材料及び貯蔵品	198,568	202,461
その他	72,814	89,981
貸倒引当金	△6	△130
流動資産合計	4,577,169	4,868,241
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,561,004	2,496,358
機械及び装置(純額)	1,615,441	1,581,688
土地	4,662,405	4,662,405
その他(純額)	273,873	239,773
有形固定資産合計	9,112,724	8,980,224
無形固定資産		
その他	99,118	87,714
無形固定資産合計	99,118	87,714
投資その他の資産		
投資有価証券	471,674	528,522
投資不動産(純額)	52,277	52,253
繰延税金資産	171,981	151,721
その他	50,589	16,335
貸倒引当金	△734	△182
投資その他の資産合計	745,790	748,650
固定資産合計	9,957,633	9,816,590
資産合計	14,534,802	14,684,831

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,996,184	2,060,087
短期借入金	750,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	850,336	871,976
未払法人税等	49,772	67,900
賞与引当金	181,092	195,705
その他	1,053,721	868,614
流動負債合計	4,881,106	4,814,284
固定負債		
長期借入金	2,211,812	2,355,304
再評価に係る繰延税金負債	1,190,579	1,190,579
退職給付引当金	1,564,655	1,534,840
役員退職慰労引当金	75,552	59,301
その他	7,270	5,720
固定負債合計	5,049,868	5,145,744
負債合計	9,930,974	9,960,029
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	683,068	757,351
自己株式	△13,941	△14,128
株主資本合計	1,721,100	1,795,197
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	188,385	235,263
土地再評価差額金	2,694,340	2,694,340
評価・換算差額等合計	2,882,726	2,929,604
純資産合計	4,603,827	4,724,801
負債純資産合計	14,534,802	14,684,831

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	8,778,091	8,515,803
売上原価	6,329,497	5,996,214
売上総利益	2,448,593	2,519,588
販売費及び一般管理費		
販売費	1,997,320	1,990,695
一般管理費	387,847	397,214
販売費及び一般管理費合計	2,385,168	2,387,910
営業利益	63,425	131,678
営業外収益		
受取利息	8	9
受取配当金	8,567	7,567
受取賃貸料	5,427	4,468
受取保険金	5,173	3,472
その他	2,938	2,346
営業外収益合計	22,115	17,863
営業外費用		
支払利息	16,304	15,586
その他	0	0
営業外費用合計	16,304	15,586
経常利益	69,236	133,955
特別利益		
固定資産売却益	898	3
投資有価証券売却益	-	18,574
補助金収入	-	4,399
子会社清算益	-	6,286
特別利益合計	898	29,264
特別損失		
固定資産売却損	1,131	-
固定資産除却損	2,116	7,030
減損損失	22	24
子会社清算損	-	1,475
特別損失合計	3,270	8,530
税引前四半期純利益	66,864	154,689
法人税等	30,000	49,000
四半期純利益	36,864	105,689

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

販売実績

販売実績を事業部門等別に示すと、次のとおりであります。

事業部門等の名称	前第2四半期累計期間(千円)	当第2四半期累計期間(千円)	前年同期比(%)
食パン	1,371,359	1,458,738	106.37
菓子パン	3,187,341	3,033,645	95.18
和菓子	1,621,243	1,609,911	99.30
洋菓子	384,835	489,440	127.18
調理パン・米飯類	1,995,919	1,818,502	91.11
その他(仕入商品)	217,392	105,563	48.56
合計	8,778,091	8,515,803	97.01

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。